

# KIKUCHI SCIENCE LABORATORY INC.

## 掛け図スクリーン（モバイル）

KHS-AW [オールホワイト] [KHS-60AW]NTSC/4:3 [KHS-50~120HDAW]

## 取り扱い及び設置説明書

このたびは、キクチプロジェクションスクリーンをお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
製品を正しくお使いいただくために本書をよくお読みください。  
お読みになったあとは大切に保管してください。

### 目次・安全上のご注意

各部名称・寸法図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

スクリーンのセッティング・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3




スクリーンの収納・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

オプションスタンドのセッティング・・・・・・・・・・・・・4・5

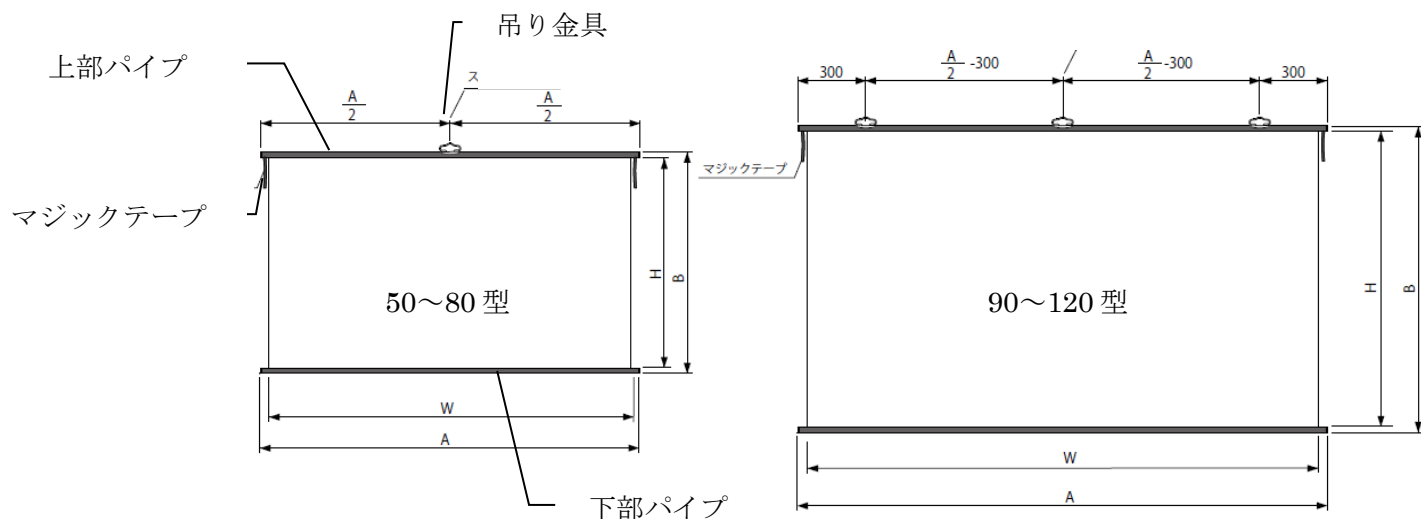
使用上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

### 安全上のご注意

**必ずお守りください**

 <b>注意</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>●スタンドの支柱ストッパーボタンを押す時は、必ず中支柱をしっかりと握ってから操作して下さい。軽く持っているとう中支柱が急激に降下し危険です。</li><li>●スクリーンを設置する場合は、人が通らない場所や平らな場所を選んでください。人との接触や傾斜・段差がある場所に設置するなどして、スタンドが傾くと転倒する危険があります。</li><li>●スクリーンには、お子様などが誤って触れないよう十分に注意してください。</li></ul>
 <b>禁止</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>●屋外などの風がある場所では、スクリーン面全体に大きな力が加わり転倒する危険がありますので、使用しないでください。</li><li>●三脚スタンドは本製品のために設計されています。KHS スクリーンのご使用以外の用途には使用はしないでください。</li></ul>
 <b>警告</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>●スクリーンを保管する場合は、必ず水平にねかせてください。 立てかけたまま放置することは転倒の危険があるためおやめください。</li></ul>

# 各部名称・寸法図



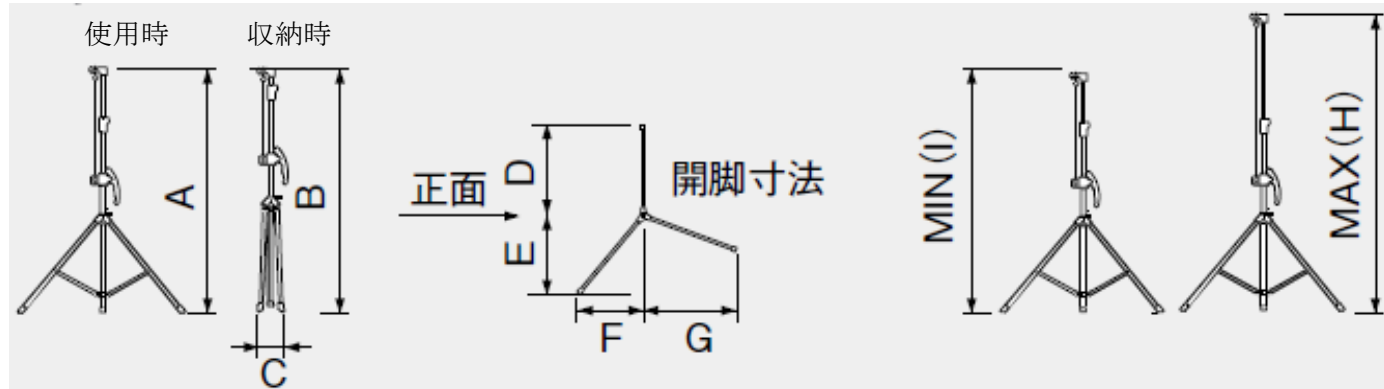
## スクリーン

アспект	型	型番	イメージエリア W×H(mm)	外形寸法 A(mm)	外形寸法 B(mm)	重量(kg)	吊り金具 (箇所)
NTSC	60	KHS-60AW	1219×914	1297	1016	1.5	1
HD (16:9)	50	KHS-50HDAW	1107×623	1185	681	1.2	1
	70	KHS-70HDAW	1549×872	1627	918	1.8	1
	80	KHS-80HDAW	1771×996	1849	1042	2.1	1
	90	KHS-90HDAW	1992×1121	2070	1167	2.6	3
	100	KHS-100HDAW	2214×1245	2292	1291	3	3
	120	KHS-120HDAW	2656×1494	2734	1540	3.9	3

自立させたい場合は別途オプションスタンドをお買い求めください。

## オプションスタンド

型番	使用時 A (mm)		収納時 (mm)		開脚寸法 (mm)				対応スクリーン型番
	最高位置 H	最低位置 I	B	C	D	E	F	G	
SA-ST1	2070	1230	1270	60	490	390	310	450	KHS-50HDAW,60AW
SST-1	2400	1560	1610	60	530	390	360	500	KHS-70HDAW~100HDAW
SST-1B	2630	1790	1840	60	560	450	360	480	KHS-120HDAW



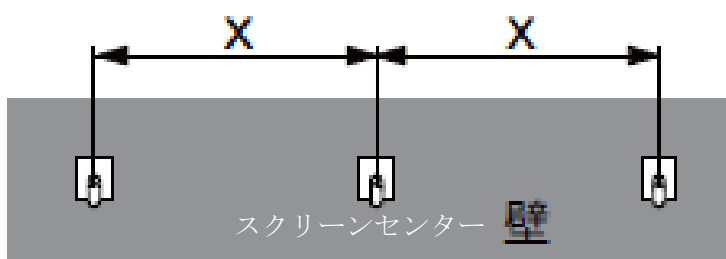
## ①スクリーンのセッティング

- 本品を設置するための吊り金具又は、ヒートンなどを利用して掛けます。本品に（壁面用）吊り金具やヒートンは付属しておりませんので、お客様の方でご用意ください。



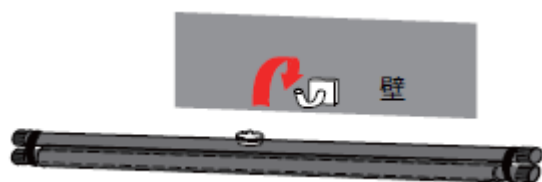
製品重量に見合った吊り金具やヒートンをご用意ください。不適切なものを使うと金具の変形、スクリーンの脱落などの恐れがあります。

- KHS-90HD、100HD、120HD については吊り金具が3個あります。吊り元の位置はスクリーンの全幅（外形 A 参照） $\div 2 - 300 = X$  を予め計算して決めておきます。



$$X = \text{外形 } A \div 2 - 300 \quad A \text{ 寸法は P2 参照}$$

1. 予め両側を固定しているマジックテープはとめたまま、スクリーンの吊り金具をヒートン等の壁に設置した吊り下げ部に掛けます。



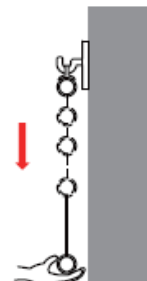
KHS-50~80HD



KHS-90~120HD

2. 片方の手で下部パイプが落下しないように予め支えながら、固定している両側のマジックテープを外します。パイプ付近のクッション材は収納時にも使用しますので破棄しないでください。

3. 片方の手で下パイプを支えながらゆっくりとスクリーンを下ろしながら展開します。

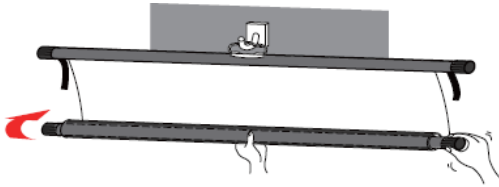


下部パイプに手を添えずにスクリーンを展開しようとする、スクリーンの破損や落下の原因となりますので必ず手で添えながらゆっくりと展開してください。

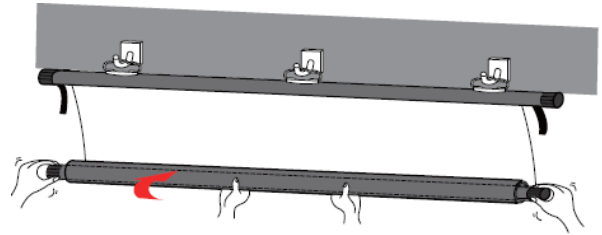
- 吊り金具が3か所あるサイズのスクリーンについては両側2名で行ってください。

## ②スクリーンの収納方法

- クッション材を下部パイプにはさみ、下部パイプを持って生地を1周巻きあげてください。  
片手で下部パイプを支えながらもう片方の手で下部パイプ先端を持って強めに巻きあげてください。  
巻きが緩いとスクリーン生地の上りや折れの原因となるため、隙間がないようにしっかりと巻きあげてください。



KHS-50~80HD



KHS-90~120HD

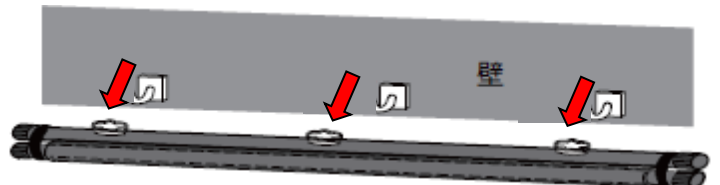
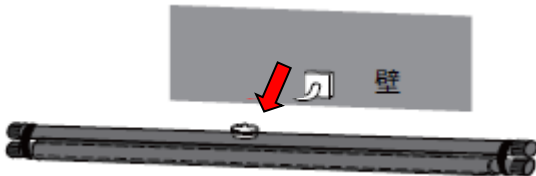
●KHS-90~120HD サイズについては2名で作業をお願いします。

スクリーン両側にわかれてそれぞれ中央部分を手で支えつつ、左右の巻き上げスピードを合わせながら下部パイプ先端を持って強めに巻きあげてください。

- 下部パイプを完全に巻き上げたら左右ともにマジックテープで上下パイプをしっかりと固定してください。



- 吊り元からスクリーンを外して降ろします。



●スクリーンの保管は転倒や本品の破損防止のため、立てかけず水平にした状態で保管してください。

## オプションスタンドのセッティング(90HD,100HD,120HD はスタンド2本分)

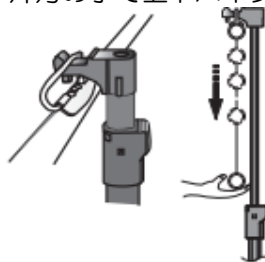
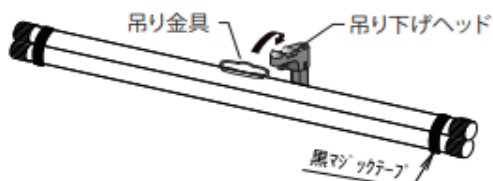
- スクリーンスタンドを持ち上げ、脚ロックを下に押し下げて、三脚をひろげてください。



脚ロックを下げる際に手指をはさまないように、ご注意ください。

2. スクリーンの吊り金具をスタンドの吊り下げヘッドに掛けます。片方の手で上下パイプを握って支えながら両側のマジックテープを外します。

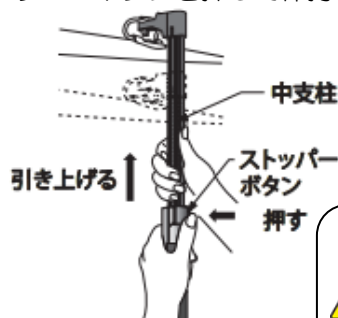
下部パイプを手で支えながらゆっくりとスクリーンを展開します。




- ① スクリーンの吊り金具をスタンドの吊り下げヘッドに掛けます。  
90HD,100HD,120HD は両端の吊り金具をそれぞれスタンドの吊りヘッドにかけてください。

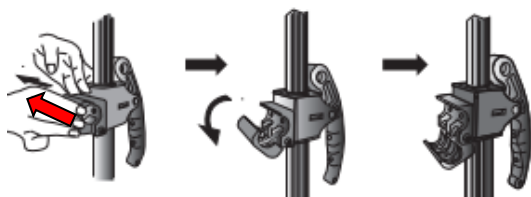
- ②両側のマジックテープを外したら下部パイプを手で支えながらゆっくりとスクリーンを展開します。

3. 片手でスタンドの中支柱ストッパーボタンを押して保持し、もう片方の手で中支柱を引き上げます。高さは8段階に調整できます。

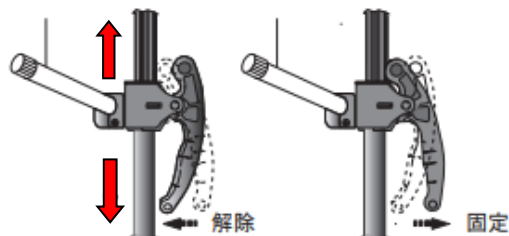
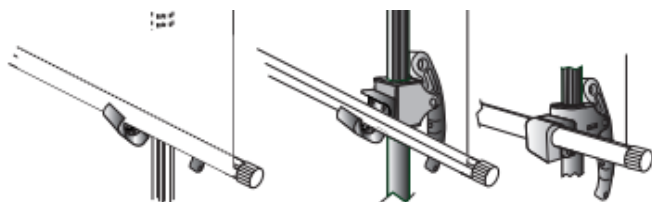


 中支柱ストッパーボタンを押すときはロックが解除されますので中支柱をしっかり手で支えてから押してください。  
手で支えずに操作すると自重で中支柱が急激に下がりが危険です。

4. 下部パイプを固定します。ロックハンドルに付いているクランプを指でつかみ左側にスライドするとクランプが開きます。



5. クランプが開いた状態で下部パイプをクランプにはさみます。下部パイプをはさんだらクランプを閉じて下部パイプを固定します。クランプの高さ位置が下部パイプの位置に合っていない場合は、ロックハンドルの高さ位置を調整してください。ロックハンドルの下側を奥に向かって押すとロックが解除されて位置が調整できます。位置を固定するときはロックハンドルの下側を手前に引くとロックがかかり固定されます。スクリーンに適度なテンションがかかるよう、下部パイプが適切な位置になるよう調整してください。



# 使用上のご注意

スクリーン面は反射性能を強化するために、スクリーン表面が特殊な構造となっています。傷や汚れがつくと、映写効果を損なう恐れがありますので、次のことに十分注意をして丁寧にお取り扱いください。

- スクリーン面に手をふれないでください。

**禁止**



- 本製品は分解しないでください。故障のときはお買い上げの販売店にご相談ください。

**禁止**



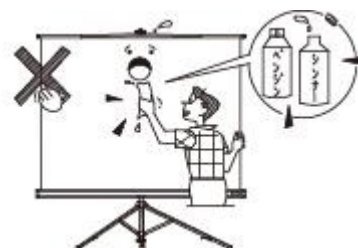
- スクリーン面に文字などを書かないでください。スクリーン面に書かれたものは、筆記用具の種類を問わず消すことができません。

**禁止**



- 水を湿らせた布やベンジン、シンナーなどでスクリーン面をふかないでください。スクリーンの表面が変質したり塗料がはげたりします。

**禁止**



## お手入れ

- スクリーン面以外の汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤にひたした布を絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。



- スクリーン面のほこりをとるときは、柔らかいブラシで軽く払ってください。



## 置き場所・保管についてのご注意

- 直射日光の当たる場所、ホコリや湿気の多い場所や熱器具のそばなど、直接熱が当たる場所は変形・故障や事故の原因となります。また、高温の車中への放置もさけてください。

製造販売元

**KIKUCHI**  
KIKUCHI SCIENCE LABORATORY INC.

株式会社キクチ科学研究所

<https://kikuchi-screen.co.jp/>

本社 〒161-0033 東京都新宿区下落合 3-12-35 TEL 03-3952-5131 (代)

大阪営業所 〒556-0014 大阪府大阪市西区北堀江 1-5-2 四ツ橋新興産ビル 100B TEL 06-6567-9035 (代)

LABKHS202406-3